

議会報告・市民との意見交換会

加西市連合 PTA（8月3日）・障害者団体（8月6日）と、6月議会の報告及び意見交換を実施しました。

防犯灯・通学路整備

○町別懇談会では、通学路が危ない、歩道がない、狭い、街灯がない等の意見が多かった。子供たちが少しでも安全に通えるようにしてほしい。駅などの拠点に防犯カメラの設置を検討している町や、子供の人数が少なくなっているため、スクールバスの検討をお願いしたいという町もある。

→通学路の整備や防犯灯の設置について、しっかりと行政に要望していきます。

○加東市、小野市では今年度 30 数カ所に防犯カメラを設置し、犯罪予防・検挙につながったと聞いている。加西市が運営管理する防犯カメラはあるのか、今後設置する話はあるのか。

→北条の市街地や駅などの拠点に防犯カメラを設置し、犯罪を防ぐことが重要と考えています。県からの補助もあり、区長さんに設置計画の話をしていくところです。今後、要望に応じて設置を検討していくことになります。



（8月3日 加西市連合 PTA）

○市民や店舗も協力して、子供が通る 9 時ぐらいまでは街灯をつけるなど、議会から要望してもいいのではないか。

→防犯のための点灯協力を各自治会に呼びかけるのは面白い取り組みだと思います。

○北条中学校で自転車通学を検討しているが、学校から北への通学路に歩道がほとんどない。歩道マークをつけたり、アクアスカサイに自転車道をつくる等整備してほしい。

→自転車通学が始まるまでに、危険箇所等を調べて対応するよう要望しておきます。

学校環境

○西在田小学校は遊具が少ない。新築工事の機会に、ブランコや投げる力を養うために投てき板の設置もお願いしたい。

→宇仁小学校も新築にあわせて、ブランコなど遊具が一新されています。議員も協力しますので、しっかり要望してください。

○小学校の図書数が少ない。遊具の整備と同じくらい力を入れてほしい。また、小学校の遊具を地域に開放してほしい。

○運動会の開催時期について、春か秋のどちらがいいかと市として検討してほしい。

障害者福祉

○市民グラウンドを利用したときに、駐車場が遠いため道に停車していると、移動してくれと言われる。対応の改善をお願いしたい。

○企業から還元していただけるイエローシートは重要な活動の資金源となっている。運動について知ってもらい、多くの人に協力していただきたい。



（8月6日 市内障害者 13 団体）

○福祉会館内の活動部屋がなくなった。

○車社会の加西市においては高速道路やタクシー・バスの減免が重要であるが、精神障がい者が受けられるサービスには、身体障がい者等と比べ格差がある。

○身体・知的障がい者の親が高齢化しており心配。

○支援学校と勉強会を実施する予算がほしい。また、20 歳になっても情報がないため、障害者年金について講習会をしてほしい。

○手話を広げたい。聴覚障がい者の情報がほしい。福祉部署に手話通訳者を設置してほしい。

意見交換会について

○定期的実施してほしい。現場の意見を直接聞いて対応してほしい。

→こういう会を 2 度 3 度と広げていくことが議会人の仕事であり、市政に反映することだと思っています。

○転入者の中には、地域にとけこもうと積極的に活動されている方がいる。加西市以外の良いところを経験されているため、ぜひ加西市に足りないものを聞く機会を設けて人口増のアイデアにしてもらえたらと思う。

議長の感想

今回の議会報告は、趣向を変え、主に意見交換会とし、特定の団体とさせていただきました。

活発な意見・要望があり、我々の知り得なかった問題点が浮き彫りにされ、良い意味での勉強ができたと思います。要望会になったきらいはありますが、回を重ねることによって、より充実した内容になっていくと思います。

※詳細な内容については、加西市議会ホームページをご覧ください。

